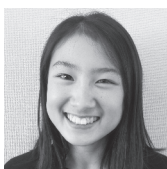




実住小学校
竹宮 陽哉さん
(6年)



実住小学校には「あいさつマン」というキャラクターがあります。あいさつマンは昔、あいさつを広めようと考えた児童会の人たちによって作られたキャラクターです。そのあいさつマンのおかげで実住小は今、あいさつであふれています。



笹引小学校
島影 月美さん
(6年)



笹引小では毎週一回歌声タイムがあり、6年生が各クラスに行って歌を教えています。「笹引今昔物語」という伝統的な曲もあり、低中高パートに分かれて全校で楽しく合唱しています。声を合わせることで学年を問わず絆を深めています。特に今年は、6年生の合唱が認められ、郡の音楽発表会に出場することができました。



朝陽小学校
蔭山 ゆきなさん
(6年)



朝陽小学校には、私達の自慢の大きないちじょうの木がありました。何十年も私達を見守ってくれました。しかし工事のためにその木を切ってしまうことを知り、感謝の気持ちをこめて、お別れ会を開きました。とても楽しい会になりました。



交進小学校
田村 晴香さん
(6年)



私たちの学校の自慢は、絆の深まる行事が多いことです。長縄大会や運動会、全校レクなど、みんな協力して楽しむことのできる行事が多いです。それと朝のボランティア掃除では、一人ひとりが自分たちが過ごしやすい学校にするために一生懸命がんばっています。



二州小学校
鈴木 大雅さん
(6年)



二州小では、自転車通学をしている人がたくさんいます。自転車安全教室で、地域の方々が交通ルールをしっかりと教えてくださるので、今まで事故が起きたことがありません。文部科学大臣表彰も受賞しました。これからも、ルールを守って安全に登下校をしたいと思います。



川上小学校
木村 勇仁さん
(6年)



川上小の自慢は、「一人一鉢運動」です。1年生から6年生まで、一人一鉢ずつ花を育てています。毎年その花からとれた種を下学年へ渡し、命のバトンをつないでいきます。これからも、川上小を花でいっぱいになりたいです。



八街東小学校
原田 安奈さん
(6年)



八街東小学校では、6年生が1年生に対して給食の準備や帰り支度の仕方を教えるなど、兄弟学級での活動が多く設けられています。他学年同士が関わり合うことで、とても仲の良い雰囲気が学校全体に広がっています。



八街北小学校
村井 香風さん
(6年)



私の北小の自慢は、いつも笑顔であいさつができることです。朝、学校のあいさつロードでは、1年生から6年生までみんなが元気によくあいさつをしています。そして、登校しているときに、私たちの安全を守ってくれている旗ふりのおじさんやおばさんにも、恥ずかしながら「おはようございます」が言える人がたくさんいます。このように朝はもちろん、帰るときもあいさつがあふれる学校は、私の自慢です。